



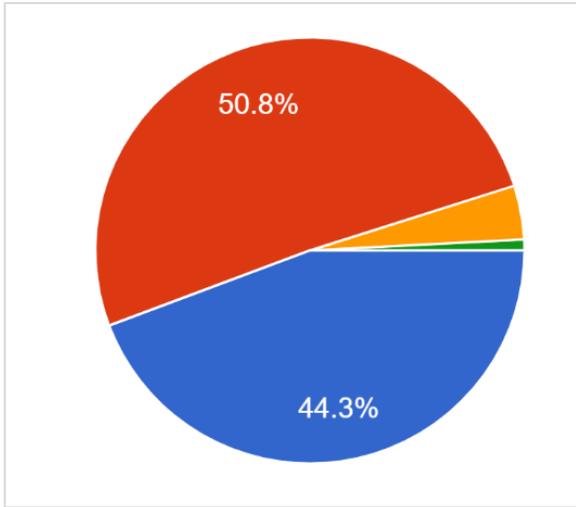
令和7年度茅ヶ崎市立浜之郷小学校  
学校評価アンケート 結果

《 この調査報告の見方 》

- 4件法で作成した設問への回答を、円グラフに色分け表示しています。
- 選択肢は次のとおりです
  - ①あてはまる
  - ②どちらかというにあてはまる
  - ③どちらかというにあてはまらない
  - ④あてはまらない
- 令和7年度は学校教育の重点目標・努力目標ごとに設問を精選し、そこからうかがえることを「考察」として短くまとめました。
- 過去3年間のデータの変化も分析し公表しています。
- 皆様の声を学校運営に活かしてまいります。

**【学校教育重点目標】「すべての子どもが学びあい、高めあい、育ちあえる学校」に関する項目**

設問1 学校は、学校教育目標である「支えあう・聴きあう・学びあう」学校づくり・授業づくりに努めていると思いますか。



**【考察】**

肯定的評価が 95.1%（昨年比±0Pt.）と、学校教育目標「支えあう、聴きあう、学びあう」については、引き続き保護者の皆様と共有できていると判断しています。

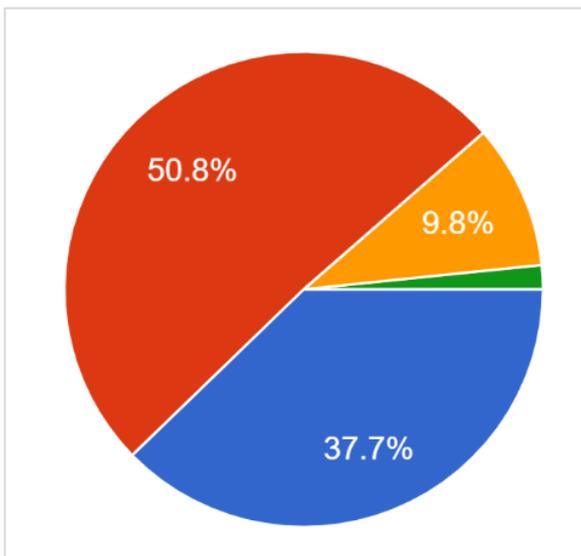
この学校教育目標を実現するために、さらに学校づくり、授業づくりに励んでまいりたいと思います。

否定的評価の 4.9%の方々にも気を配っていかねばなりません。何がそう感じさせているのか詳しく知りたいところです。

**【学校運営協議会意見】**

多くの方が評価していることはよいことです。どんな観点から、そう保護者の方が考えられたのか、生の声を聞く必要を感じます。

設問2 子どもたちは、授業を通して学ぶ喜びを感じられていると思いますか。



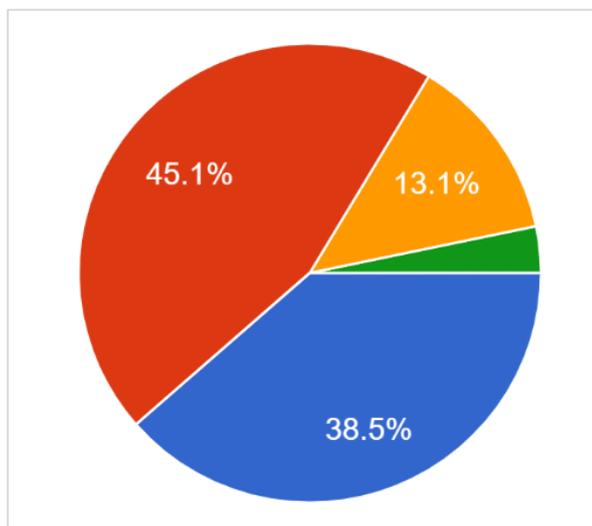
**【考察】**

肯定的評価 88.5%、否定的評価 11.5%（昨年比 -0.7%）と若干の改善傾向が見られます。ICT を活用した AI ドリルの導入などで基礎学力の充実を図っています。まず、学校の授業そのものが「わかる、できる」ことも大事にしながらも、浜之郷らしいちょっと難しい問題に友達と支えあいながら、粘り強く問題解決していくことや、簡単に答えが見つからないことをとことん追究して自分たちなりの最適解を求めるような学習にも取り組んでいきたいと思っています。

**【学校運営協議会意見】**

先生方が創意工夫しながら授業づくりをされている様子を感じます。子どもたちのやる気を育てるためにも、探究的な学習をはじめ、最適解を求める学習を進めてください。

設問3 学校は、教育活動全般を通して、子ども・保護者・地域の願いや期待  
に答えるよう努めていると思いますか。



【考察】

肯定的評価が83.6%（昨年比-8.8Pt.）と最も評価の下がった設問でした。教職員間でもこのことについて話題にしたところ、「保護者・地域」の願いの具体的な内容がわからないという意見が出ました。懇談会や校長とのお話しなどを通じて学校に対しどのようなことを期待し、願っているのかを知る努力をしていきたいと思います。

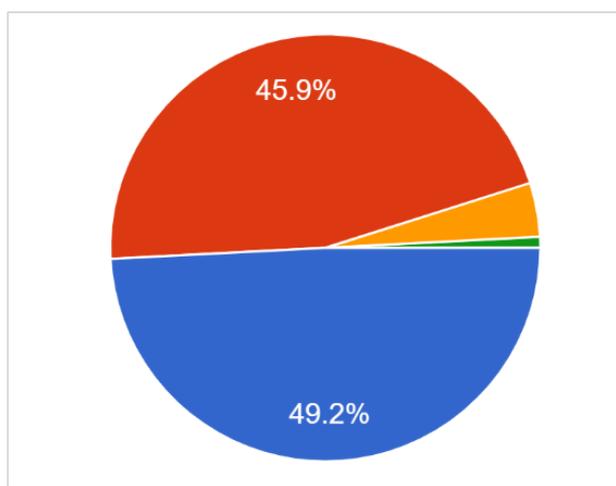
子どもたちに対しては、時に必要な指導をすることで、「思い通りにならない」ことはありますが、子どもたちの願いも十分に聴きとっていく必要があると認識しています。

【学校運営協議会意見】

子ども・保護者・地域の願いを具体的に知ることが大切です。そういう思いや願いを直接互いに伝えあう機会を持ちたいですね。

（学校教育努力目標）「全員が安全・安心して過ごせる学校」に関する項目

設問4 学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てるよう  
努めていると思いますか。



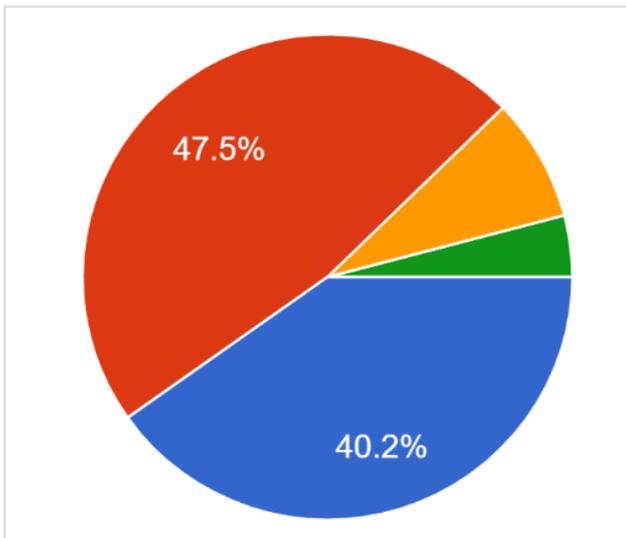
【考察】

肯定的評価95.1%（昨年比+2.2）と昨年と同等の評価です。命や心、社会のルールを育てる取り組みを高く評価いただいているのは大変うれしいことです。今年度は情報モラルの授業のカリキュラム化、人権教育の推進をすすめてきました。次年度以降もこれらの取り組みを継続し、新たに「学校環境適応感尺度」などを取り入れ、トラブルが起こる前の指導を充実させて、トラブルを未然に防ぐことを大切にしていこうと考えています。

【学校運営協議会意見】

地域から見てもよく取り組んでいると思います。自己肯定感を上げることがさらなる充実に向けての課題だと思います。

設問5 学校は、子どものことについて相談しやすい場所になっていると思いますか。



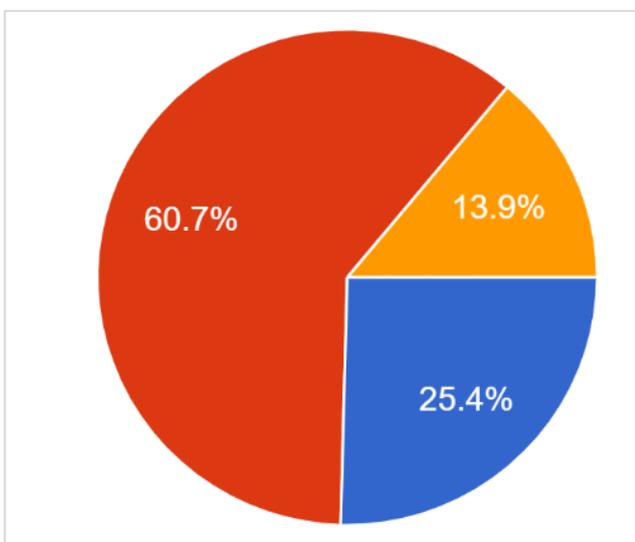
【考察】

否定的評価がやや改善し（昨年度 14.9%→今年度 12.3%）、「あてはまる」も4Pt.上昇しています。担任はもちろん、いつでもだれでも子どもたちの相談は受け付けます。困ったことがあったら、いつでもだれでもどこでも、学年の教員に限らず、心の教育相談員、養護教諭、管理職などにも相談していいんだよとお伝えいただければと思います。学校においても同様の周知を子どもたちにも職員にも徹底してまいります。

【学校運営協議会意見】

信頼して相談できる場が数多くあり、その周知が図られていることはよいことです。待ちの姿勢だけでなく、子どもたちの変化に積極的にアプローチして行ってください。

設問6 学校は、いじめ防止等の取り組み（未然防止・早期発見・早期解決）について、適切に行っていると思いますか。



【考察】

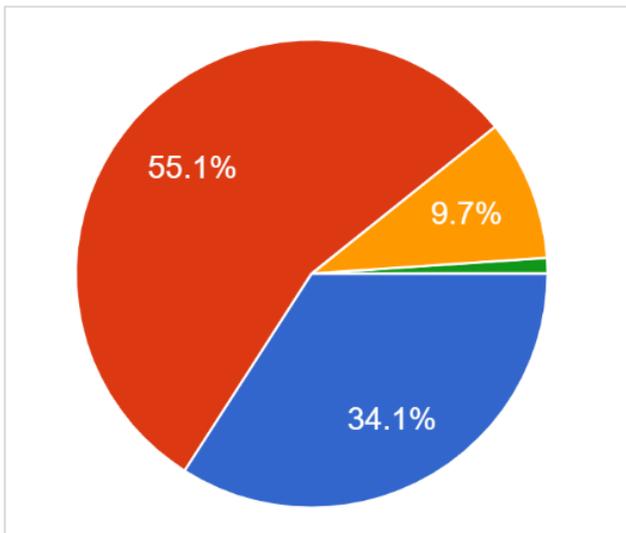
昨年とほぼ同ような評価となりました。学校では新たに学校環境適応感尺度を取り入れるとともに、引き続き相談体制を充実とともに未然防止に努め、年に2回の学校生活アンケートを中心に、早期発見・早期解決に向けて小さいいじめも見逃さない体制を充実させてまいります。お子様の変化に気づかれた場合はいつでもご相談ください。

なお、一定数の否定的ご意見の方のご意見にも真摯に向き合っており、ご意見お待ちしております。

【学校運営協議会意見】

相談の間口を広げて、助けを求められないでいる子を見逃さないようにしてください。「そう思う」（青）がもっと増えるとよいです。

設問7 子どもたちは、学校や地域（登下校や放課後・休日）で、安全に気をつけて過ごしていると思いますか。



【考察】

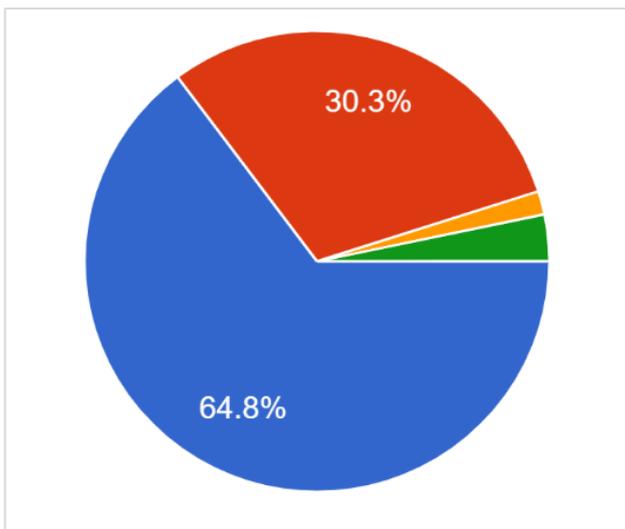
肯定的評価が 89.2%と高めの評価ですが、地域の皆様からのご指摘がたびたびあることが実際です。「道路を広がって歩く」「車道で遊ぶ」「注意してもやめない」「車に石や雪を投げる」などの地域からのお叱りの声がありました。学校でも指導してまいります、ご家庭でも交通安全についてお話しいただくとともに、お時間の許す限り登下校の見守り等にご参加いただくと助かります。

【学校運営協議会意見】

数字以上に心配することが多いです。危ない行動は注意する、危険を自覚させるなど、地域のものの感覚をもっと伝えていきたいです。9.7%の具体的内容の分析が必要です。

【学校教育努力目標】「家庭・地域との連携の推進」に関する項目

設問8 学校は、おたよりやホームページ、グーグルクラスルームなどのWebコンテンツを通して、家庭や地域への情報発信に努めていると思いますか。



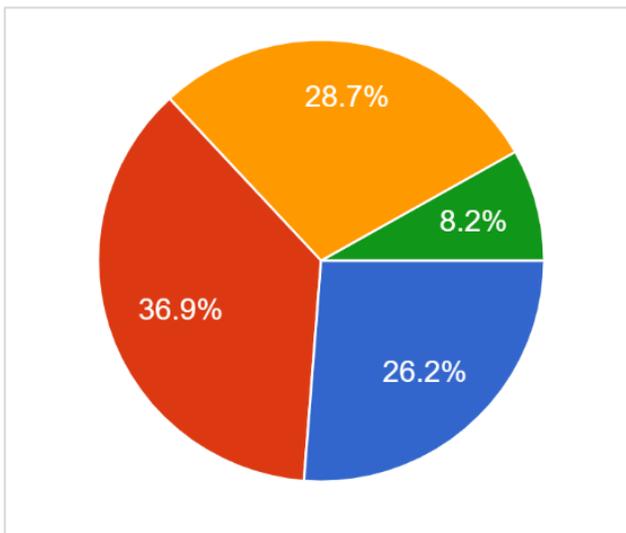
【考察】

昨年度と同様に高評価をいただきました。一人一台の iPad 端末とあわせ、ご家庭のデジタル端末からもアクセスできる、クラスルームを活用して学校からの情報配信をしました。次年度以降もさらにさまざまな情報について積極的に ICT を活用して皆様にお伝えできるよう努力してまいります。また、同時にペーパーレスの方向でお便り等のデジタル化にも取り組んでまいりました。今後とも積極的な情報発信に努めてまいります。

【学校運営協議会意見】

ICT の活用を今後も進めてください。地域の団体（推進協、プラザ、開放委員会、学童など）との情報を共有できるとよいと思います。

設問9 子どもたちは、自らすすんで家庭学習に取り組もうとしていると思いますか。



【考察】

肯定的評価が63.1% (-12.5Pt.)と評価が大きく下がった設問となりました。宿題には様々なご意見があります。学校としては、学習習慣の定着と、基礎学力の向上を目指していますが、それだけでなく、ご家庭でできることとして、例えば、博物館や水族館に行く、釣りやキャンプに出かける、お買い物をして料理をする、スポーツに挑戦するなど充実した体験も学習そのものと考えます。ぜひ子どもたちとたくさんの「体験」を一緒に楽しんでいただければと思います。

子どもたちのやる気を育てる必要があると思います。家庭だけでできないことは、公民館などの利用を促すなど様々な機会を提案してはどうでしょうか。

設問10 子どもたちが、学校での学び（生活）を通して、成長したと思うところはどこですか。（掲載は抜粋）

学習面

- 学校の授業や友人との話をするとき。様々な計算が速くなった。漢字が読める。体力がある
- 苦手な分野への取り組む姿勢がでてきた。それを通して自信にも繋がっている
- 自分の興味のあることや知りたいと思ったことに、自ら学ぶ意欲を持つようになってきたところ
- 自分が作りたと思ったものを、材料や作り方を工夫し、自ら改善点を見つけ試行錯誤しながらより良いものを作り上げることができるようになったことです
- 授業中に疑問に思ったことを家で調べていた
- 人の話を聞いて理解し話すことが出来るようになった
- 理科の実験など体験したいことが映像で済まされるのが、やりたい気持ちをわかってないと自分の意見を話してくれるようになった
- 先生の話に対して、「先生が言ったから」ではなく理屈や自分の解釈を混ぜながら、判断が出来るようになった
- 教科書を読んで学ぶだけでなく、実際に作る、見に行くなどの体験を通して、実体験として身につけていることがすごく成長していると感じています
- 意見が違う際は否定をするのではなく話し合いができるようになりました
- 学校で教えてもらった話を沢山してくれる。よく覚えて、話が出来るようになった
- ペアやグループ学習のおかげで、お友達への関心も高まり、学び合いの精神がついてきた

- 授業中、手を挙げて積極的に発言をするようになったこと
- ディスカッションなどで、意見を人に伝えたり、認めたりする力が成長したのだと思います
- 宿題を分からないままにせず友達に聞く姿勢が出来たと思う
- 勉強のやり方、お友達との関係作り、ルールを守る事の意味、は学んで来たように感じます

## 生活面

- 係の仕事をがんばっているそうです
- 時間や規律など集団で生活するにおいての、ルールも含めて学ぼうとする力がついてきたと思います。周囲を見るチカラも発揮するとともに、いいこと、悪いことなど見ることが出来ている
- 朝から午後まで授業を受け、休み時間を過ごすことから忍耐力と切り替える力が成長しました
- 自主性、協調性を感じています
- 自ら進んで自分の事、家族の事を行うようになった
- 責任感が出てきた所
- 先生の協力が大きく、安心して登校できている。不安な日も寄り添ってくれており、行かないことがなくなってきた
- 毎日の学校の生活の中で、自立心が出てきて、たくさんの方に興味を持ったり、色々なことを考えるようになったことに成長を感じます
- 身だしなみについて

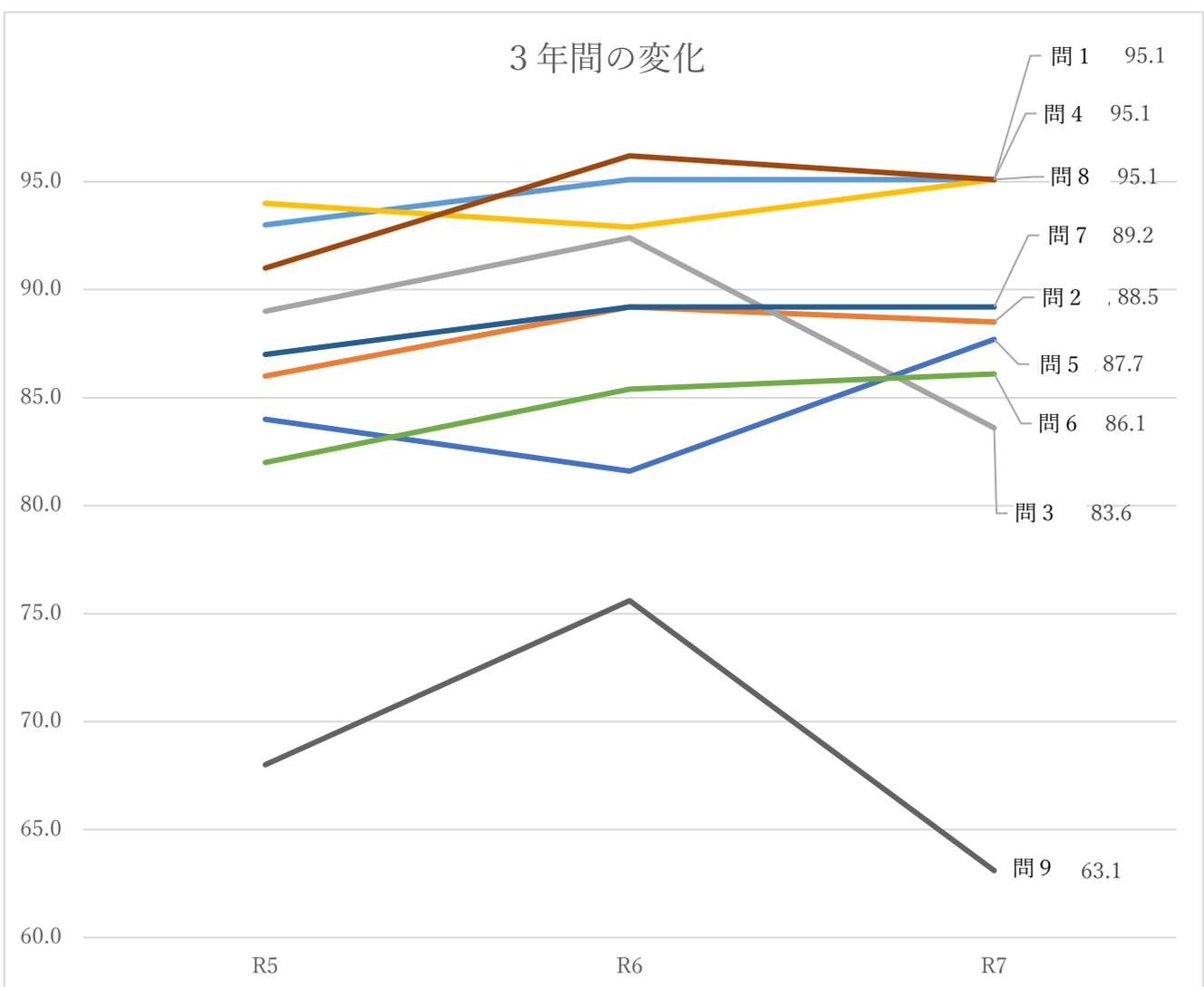
## 人、友だちとのかかわり方

- 社会性。自分で考える力や問題解決能力
- やる気があれば何でもやらせてもらえる環境なので、積極性が身についたと思います
- いろいろな経験を通し人を思いやる気持ちが芽生えた
- 他人が忘れていないことに気づいて自ら行動してくれていることに成長を感じました。家ではそのようなこと教えていないので学校で先生や友達の行動を見たりして学んだと思っています
- お友達との関係で社会にでも人間関係があるのでそれに向けて学んでいると思う
- 周りの人の機微を以前よりも気にかけるようになった
- 同学年の児童との関わり方や、何かトラブル等あった時の対処法
- 上級生になると運動会などで下級生の面倒を見る事などを任されたりする事があるので、責任感を持てるようになってきた
- 協調性、物事を楽しむためにどの様にしたら良いかと発想する力
- 思いやり、協調性など心の面の成長が感じられます。運動会での競い合いがあればもっと『みんなが本気で楽しむ』ことへの気持ちが強まる気がするのでは是非リレーなど取り入れて欲しいです
- 子供達同士のコミュニケーションが少しずつとれるようになったと思います
- 新一年生が入学当初休み時間終了時に教室へ戻る際校内で迷ってしまったようでそれを見つけた娘は相手へかけ寄りクラスまで送り届けた事があったそうです。きっと娘も低学年の頃上級生から同じように優しくされた経験が中学年上がった今活かされているなど成長をととても嬉しく思っています
- 勉強に対する意欲も出て、友人関係が広がり、毎日、楽しそう
- 子供同士での戯れ(コミュニケーション向上)、勉学に取り組む姿、挨拶向上

- 人との関わり方・社会への関心や興味の広がり・意見交換の方法など
- 自分のことだけでなく、他者に思いやりを持った言動をしている時
- みんなで何かをやり遂げる達成感を経験した事、他者のことを考えている事
- 子供 2 人を通わせていますが、集団生活の中で社会性が身についていると感じます。友達や先生との交流で自分の役割や立ち位置など分かってきている印象です
- 自分自身と周りの人が気持ちよく過ごせるにはどうしたら良いか考え行動できるようになった

### ご意見

- あまり感じられません。幼稚園の時のほうが様々な面で優れていたように感じます。自主学習、向上心など小学校で何をしているのだろうと日々感じています。
- 問題と関係ないのですが洋式トイレが少なく他の学校との差があるので増やしてほしい



## 1. もっと情報発信・収集を盛んに（問3・8からの施策）

- 学校からの積極的な情報発信
- 保護者とのコミュニケーションの機会を大切にする取り組みの充実

⇒Google Classroom を活用した積極的かつビジュアルな情報発信

⇒保護者とのよりよい関係づくりに向け、様々な機会を通し、思いを伝え、思いを受け取り、より積極的につながり合う工夫をする

おうちの方へ・子どもたちへ	教職員が
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 懇談会、面談、学習参加、校長とお話会など積極的に参加してください</li> <li>● 学校の話をおうちでたくさんします</li> <li>● おうちの人と一緒に本を読む時間を作ってください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校での子どもたちの様子を、わかりやすくタイムリーに保護者にお伝えします</li> <li>● 参加しがいのある懇談会、面談、学習参加、校長とお話会などを企画します</li> <li>● 保護者アンケートを実施します</li> </ul>

## 2. 学びをやりがいのあるものに（問1・2・4・9からの施策）

### 校内研究の充実

- 授業を語る場の創出・ジャンプの課題、探究的課題への挑戦
- 教育の今を知る意識、本校の研究の積極的発信

⇒本校研究の言語化、他校の研究会への参加

### 基礎基本の確実な定着

- 繰り上がり、繰り下がり、かけ算九九、漢字、音読など、低学年のうちに楽しみながら学ぶ工夫を
- 家庭学習の内容の検討（New）

⇒文字・計算など必要最低限の学力保障のための指導・支援

⇒学年内での宿題の内容共有

### 読書活動の充実

- 朝読書の確実な実施

⇒読書を通じた想像力・創造力の深化

⇒落ち着いた一日の始まりを

おうちの方へ・子どもたちへ	教職員が
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 授業に真剣に取り組めます</li> <li>● 計算、音読などに集中して取り組みます</li> <li>● おうちの人と一緒に本を読む時間を作ります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究者の言葉を私たちの言葉にしていきます</li> <li>● 授業に集中して取り組めるよう始めと終わりを大切にします</li> <li>● 朝読書をしっかりやります</li> </ul>

### 3. もっと安心・安全な学校へ（問4・5・6・7からの施策）

#### 安心・安全な学校を目指す

- 学年で子どもたち全員を見る意識をもち、チームとして子ども・保護者の相談に誠実に対応する
- インクルーシブ教育校内支援体制整備事業（継続）
- 学校環境適応感尺度「アセス」(ASSESS) の試験的導入（New）
- いのちの授業の取組み（New）

⇒担任だけでなく誰とでも相談できる教師と子どもとの関係づくり

⇒インクルーシブ教育の推進

⇒子どもの困り感を可視化するツールの活用

⇒一次支援の充実と、問題行動事前防止としての児童指導の充実

⇒支援会議の充実

⇒防犯、交通安全、ネットモラル、いじめ防止、インクルーシブ、性など、いのちの授業を推進

子どもたちへ	教職員が
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 困ったことはすぐに近くの大人に相談します</li> <li>● 全学年全クラスで、防犯、ネットモラル、いじめ防止、インクルーシブ、性などについて考える授業をします</li> <li>● 「みんないっしょ」を学年に応じて理解します</li> <li>● みんなが安心して学ぶために必要なルールやきまりを守ります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもたちの安全・安心な学校生活を守ります</li> <li>● 子どもの相談には必ず誠意をもって対応します</li> <li>● 全員が安心して授業に取り組める一次支援を充実させます</li> <li>● アセスを使って子どもたちの困りを可視化し、具体的な対応をします</li> <li>● 年間を通して「命を考える」取組みを全学年で実施します</li> <li>● トラブルを次学年に持ち越さないよう、小さなトラブルのうちに見逃さず解決します</li> <li>● 通常級、支援級の交流を積極的に行います</li> <li>● 教育相談C o ・児童指導担当を積極的に活用します</li> <li>● 学校のルールやきまりを共通理解します</li> <li>● 交通安全指導を充実させます</li> </ul>

### 4. 「働き方改革」の視点から

- 子ども・保護者との良好な関係づくり
- アセスによる的確な児童の困り感の把握とその対処等、トラブル未然防止の観点からの指導
- バランスのよい効果的な教育課程計画と実施、継続性の観点
- ルーティン的活動と創造的活動を明確に区別
- AIドリルの活用による基礎学力向上と採点の自動化に挑戦
- 学校運営協議会の活躍

【学校運営協議会意見】  
 様々な情報を、学校・地域・保護者が共有できる手段を共に考えていきましょう。